

実務研修会開催

平成29年12月11日（月）大阪市教育センターにおいて実務研修会を開催した。

今年度、大阪市では府費負担教職員の給与負担等の移譲と人事・給与システムの稼働により、給与・勤務条件制度や給与関係事務における申請や処理等に大きな変更があった。それを受け、研修部では「休日の振替・宿泊を伴う学校行事の引率業務を行う職員の勤務時間の割振りについて」と「出産・育児等に関する給与関係事務について」の研修会を開催した。



「休日の振替・宿泊を伴う学校行事の引率業務を行う職員の勤務時間の割振りについて」の研修では、休日の振替や宿泊を伴う学校行事の引率業務を行う職員の勤務時間の割振りについて、制度の概要及び留意事項、休日の振替簿及び宿泊を伴う学校行事の引率業務を行う職員の勤務時間の割振表と勤務情報システムによる手続きに関する説明、事例に基づいた勤務日や割振りの変更等について説明を行った。また宿泊を伴う学校行事の引率業務を行う職員の勤務に基づく手当として、夜間勤務手当・特殊勤務手当（教員特殊業務手当）について説明を行った。

「出産・育児等に関する給与関係事務について」の研修では、はじめに妊娠から復職までの制度や事務処理等について説明を行った。次に育児休業延長と育児休業中の職員が産前休暇を取得する場合の事例について説明を行った。最後に病気休暇制度の説明を行い、14日以内の病気休暇を取得した後、復職したが1年以内に再度病気休暇を取得する事例や、90日以上病気療養が必要で病気休暇から病気休職に入る事例、また介護休暇についても事例を基に説明を行った。

アンケートより

- ・勤務時間の割振り変更の処理に対して苦手意識があったので、流れが分かりやすい資料を作っていただきありがとうございます。
- ・要点をパワーポイントで提示されていて分かりやすかったです。
- ・「出産育児個人確認票」がとても参考になります。
- ・給与、共済、互助それぞれの事務手続きが一つの資料にまとめられていて分かりやすいです。
- ・「出産育児個人確認票」は引き継ぎの際にも活用したいと思います。
- ・市費に変わったことにより把握できていないことがあったので勉強になりました。
- ・共済・互助の手続きがまとめて載っているので、今後スムーズに事務処理ができそうです。

- ・教職員向けの文書がとても参考になりました。
- ・若い教職員が増え、今後産休育休を取得する教職員も増えていくと思うので、大変タイムリーな研修となりました。
- ・資料全般すごく分かりやすかったので、管理職とも共有したいと思います。
- ・該当事案がないと経験できない内容なので、今回の研修で知ることができて良かったです。
- ・テーマごとに情報をまとめてもらっているので、実務に活用したいと思います。
- ・業務の変更点が多いので、これからもタイムリーな研修に期待しています。
- ・復職後の勤務条件制度の比較が分かりやすかったです。
- ・様式の掲載場所がまとめられているのがありがたいです。
- ・よく分からず処理することもありましたが、本日の研修で理解できました。
- ・実務を行ううえで役に立つ情報をたくさん聞くことができて良かったです。
- ・これから産休に入る職員がいるので非常に役立つ研修でした。
- ・給与関係の細かな部分の説明を聞くことができて良かったです。
- ・今年度変更があった点の内容で良かったです。
- ・休日の振替について分からない点が多かったので、今回詳しく聞くことができて良かったです。
- ・振替・割振り事務について、これまでの事務処理が正しいのか少し不安でしたが、本日の研修で解消されました。
- ・給与に関連する共済の手続きなどが一度に確認できるので助かります。
- ・資料がかなり詳細で分かりやすかったです。
- ・事例ごとに、各手続き方法が掲載されていて分かりやすかったです。



研修会資料とは別に「給与関係事務について」の資料を現在作成しており、完成次第HPに掲載予定です。

大阪市立学校事務連絡協議会研修会

平成29年12月12日（火）大阪市立汎愛高等学校において、大阪市教育委員会事務局総務部設備管理担当課長 栗田 政志 様を講師に「漏水を見つけて物を買おう」と題し、大阪市立学校事務連絡協議会研修会が開催された。栗田様から漏水や給排水設備についての説明、漏水を発見するための設備ごとの点検方法や漏水時の対応についてお話しいただいた。また設備の老朽化等による漏水だけでなく人為的過失による漏水の事例もあることから、受水槽・高置水槽の清掃後、消防設備の点検やプールの保守点検作業後に各設備を点検する方法について説明していただいた。その後、漏水発見から補修までの実践報告があった。

実際に学校で起こりうる漏水や給排水設備についての説明、また実際に漏水が起こった学校の漏水を発見した状況から補修内容、減免申請等の話を聞くことができ、大変有意義な研修会であった。

奈良県公立小中学校事務研究大会

平成29年12月1日（金）奈良県立教育研究所において「拓こう！明日の教育を担う学校事務を～自ら、発信しよう。次世代につながる確かな一歩をと共に～」を大会テーマに第44回奈良県公立小中学校事務研究大会が開催された。

開会行事のあと全事研京都大会分科会報告が行われ、その後、新国立競技場設置本部 施設部施設企画課 課長 廣田 貢 様より『これからの事務職員について語ろう～事務を「つかさどる」学校事務職員となるために～』と題して講演が行われた。学校を取り巻く状況は複雑化・多様化し、課題や新たなニーズへ対応するためには、チームとしての学校への転換が必要であり、多職種による協働の文化について説明された。学校組織としての総合的なマネジメント力の強化が必要とされている現状において、事務をつかさどる学校事務職員が学校運営に参画することで、学校経営体制が強化され組織のマネジメント力が向上する。またカリキュラムの最適化が図られることで、教育内容の充実につながり、到達すべき目標に向かう力となる。学校事務職員がマネジメントの要として役割を担うことができるという価値観をもち、学校のビジョンを達成するために、自分にできることは何かを具体的かつ明確にする必要があると述べられた。自分が変わるためには理想の学校事務職員像をイメージし、理想に対して足りないものを見つけ、それらについて掘り下げていくことで、より明確になった課題に対して自発的に取り組み具現化することが重要である。自信をもってそれぞれの理想に近づけるよう、現実とのギャップを乗り越えていこうと講演を締めくくられた。

午後からは『「チーム香芝」の世代の糸を紡ぐ～学校事務でときめこう！かがやこう！つなごう！～』などをテーマにした分散会が各会場で行われ、活発な意見交換が行われ、閉会した。

滋賀県公立小中学校事務研究大会

平成29年12月8日（金）滋賀県立男女共同参画センターにおいて「創造しよう！教育を活かす学校事務をつかめ淡海の Big Wave～子どもたちの輝く未来のために～」をテーマに第46回滋賀県公立小中学校事務研究大会が開催された。開会行事のあと行われた全体会では、まず初めに湖南ブロック実行委員会の3名より、昨年度の研究大会について振り返り「覚悟（チャレンジ）シート」の実践のその後について発表が行われた。次に滋賀県公立小中学校事務研究協議会研究部より「新しい学校事務の機能を探る4～チャンスをつかめ！4つのC～」と題し、学校の組織図について模型等を利用した発表が行われた。同研究部は、来年度の第50回全国公立小中学校事務研究大会千葉大会において分科会発表を行う予定であり、その経過報告としての発表であった。最後に「どんな仕事がしたいか？学校の重要課題に事務職員はどう向き合うか」と題し、教育研究家学校マネジメントコンサルタント 妹尾 昌俊 様より講演が行われた。そのなかで、大学入試センター試験廃止や学習指導要領改訂は、どのような背景があつてのことであるかということを考えるべきであること、今は処理能力に加えて創造力・問題解決能力が重要視されていること、子どもに対してだけではなく、教員や学校事務職員にこそ主体的に自ら学び続ける必要があること等についてお話しいただいた。

午後からは、三つの分科会発表が行われた。参加した第2分科会では、午前中に講演いただいた妹尾様を助言者として迎え「学校運営と教育を支援する共同実施をめざして～東近江スタイルを進化させるために～」と題して、前半は研究発表、後半は班別討論が行われた。研究発表では、共同実施組織である地域部会のあり方についての考察や、市内の事務処理体制の統一について、学級会計システムや文書検索システム等の利用推進に向けた取組などが発表された。後半の班別討論は、ワールドカフェ方式で行われ、学校事務職員が学校組織を巻き込んでどのようなことができるか等、三つのテーマについて意見交流が行われた。最後に妹尾様から、アイデアを活かすには組織の風通しの良さが重要であること、また効率化や共有化だけでなく、根本的にその業務が何のために存在するのか、誰のために存在するのかということをもう一度見つめなおす必要があると助言があり、大会は終了した。

研修部PC講座 ～《Vol.5》 図(写真)や表を自由に移動しよう ～

Word文書に図(写真)や表を挿入した時、画像が勝手に動いたり、消えてしまうことを防ぎ、自分の思い通りの位置に移動させる場合は次のように設定する方法があります。

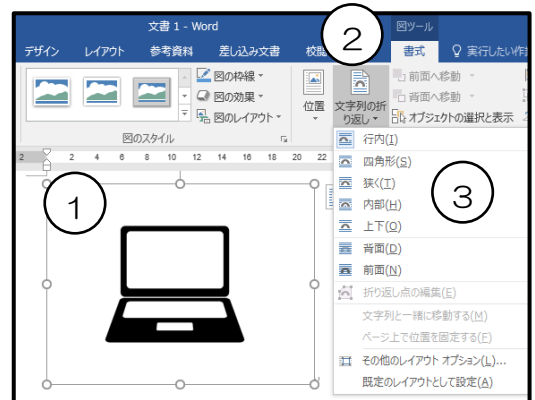
1 図(写真)を自由に移動する場合

＜方法1＞

- ① 図(写真)をクリックする。
- ② [書式タブ] - [文字列の折り返し] を選択する。
- ③ [行内] 以外の配置に設定する。
※ [前面] を選ぶと文字の前面に、[背面] を選ぶと文字の背面に図を配置することができる。

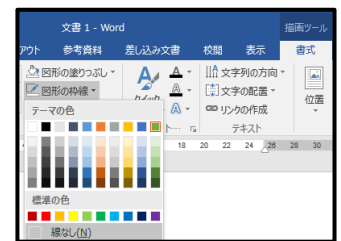
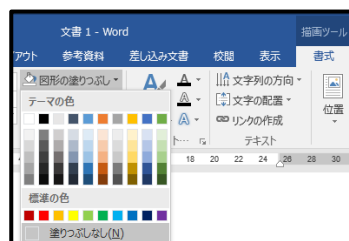
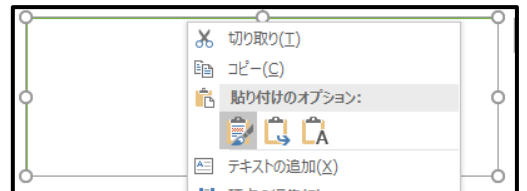
＜方法2＞

- ① 図を右クリックして [レイアウトの詳細設定] - [文字列の折り返し] で設定することもできる。



2 表を自由に移動する場合

- ① [挿入タブ] - [図形] で表より大きいサイズの図形を任意の位置に作成する。
- ② 作成した図形の書式を [書式タブ] - [図形のスタイル] で一番左の枠線のみに変更する。
- ③ 表の左上矢印(四方向矢印)にカーソルをあわせて右クリックして [切り取り] を選択する。
- ④ 図形の中にカーソルを移動し、右クリックして [貼り付け] を選択する。
- ⑤ 図形をクリックし、[書式タブ] - [図形の塗りつぶし] - [塗りつぶしなし] と [書式タブ] - [図形の枠線] - [線なし] を選択する。



※微調整を行う場合は、動かしたい図(写真)をクリックして選択し、キーボードの方向キー(カーソルキー)で移動させる。



年末年始は久しぶりにゆっくり家で過ごしましたが、本格的に寒くなってきましたが、風邪等体調に気を付けて業務に励みたいと思います。

(O)